

修了生の感想

テクニカルオペレーション科 組立・検査・物品管理コース
M・Rさん

私は就職に必要な技能とコミュニケーション能力を得るために国立職業リハビリテーションに入所しました。私は物を組み上げる作業が好きなので、数多くのコースの中から、組立・検査・物品管理コースを選択しました。

授業では、工具の使い方やはんだ付けの方法などを詳しく教えてもらいながら、組み立て作業や電流電圧の測定などをしました。私は初心者ではないものの、まだ未熟なので、何度も指導員の先生に質問しながら授業を進めました。その授業の中で、黒い線の上を走る車のライトレーサーや立体的に光るLEDキューブを製作しました。ほとんど使ったことが無いオシロスコープという電圧の波形を見る機械や、はんだ吸い取り機の使い方を学んでから作ったので、より良い作品が出来上がりました。ものづくりが好きな私にとっては楽しい作業でした。力仕事がないので、体力に自信がない人や女性の方も始めやすいコースだと思います。

また、私はコミュニケーションを取ることが苦手で、職リハに来る以前は会話はもちろん、返事や相づちを打つことすらできず、このままでは会社の面接ができない状況でした。しかし、先生のサポートや発声訓練、面接訓練を続けた結果、実習や会社見学しに行けるようになり、最後には面接試験を受けられるまでになりました。先生達がここまでしてくれなかったら、まだ私は誰かと話すことすらままならなかったと思います。

職リハは、先生が親身になって、個人個人に合わせた訓練を組んでくれます。さらに他にも、パニックになりやすい私のために、パニックになった際の対処法や、言葉が出ない場合はどうすればいいかアドバイスしてくれたり、電話のかけ方の指導までしてくれました。1年前の私と比べると、見違えるほど成長しました。ここに入所して本当に良かったです。

※テクニカルオペレーション科組立・検査・物品管理コースは
令和5年度から組立・検査コースに改編しました。



ハロートレーニング
— 急がば学べ —